

会長のひとりごと  
【住宅】

幸せな住まいづくりのショールーム



アサヒグローバル株式会社 代表取締役会長  
ゴールドトラスト株式会社 取締役会長  
ゴールドエイジ株式会社 取締役会長  
文/久保川 義道  
Yoshimichi Kubokawa

全ての「会長のひとりごと」がWEBで読める!  
『くぼかわよしみち.com』毎月20日更新!!



▶asahiglobal.co.jp  
●super-chintai.com  
●goldtrust.co.jp  
●otona-souzoku.com  
●goldage.co.jp  
●kubokawayoshimichi.com

くぼかわよしみち.com

検索

おしゃれで性能良く、お値打ちで物語りがあって、幸せを感じる住まいづくり。それがアサヒグローバルの『グローバル・ユートホーム』のコンセプト(基本的な考え方)なのです。私がお亡くなりになれば、この考え方を継いでいくのですが、私が存命中はこのコンセプトは絶対に変えません。この5つを實現する以外に、何か家に必要なもの、求めるものがあるのでしょうか...(?)ありません。絶対ありませんね。

はい、今年も69歳の私は、相変わらず独断と偏見で元氣よく、ブイブイ仕事をしたいと考えております。あと3年くらいは体力も氣力も十分に維持できますので頑張りたいと思います。(要注点は、社員の皆様に「迷惑をかける」程度に頑張ります。)

今月の2月号から『わくわく夢ニュース』のデザインが新しくなりましたので、感想をお聞かせください。写真をたくさん入れて、『ストーリー(物語り)』を表現しています。そしてお客様の『住まいの写真』や『インタビュー』を入れていきます。おしゃれなのか…。性能は良いのか…。お値打ちだったのか…。物語りとは何だったのか…。そして今もこれからも、幸せを感じていただいているのか…。などを毎月お知らせいたします。

さて2月号は四日市市ときわ二丁目の本社の階のお話となります。これはまあ『私の特集』でありまして、21年前にどうしてこの住宅展示場を作ったのか。そして今回、この200坪を全て解体して新しいショールームと打合せのブリスを作ったのかの『物語り』となります。

まずは21年前のことですが、役員全員(奥さんも含む)から大反対されたのにこの本社や、7つものモデルホームを私が強引に建設した理由についてです。それは①モデルホームの実際を見ていただいていたから住宅を建ててもらいたい。一生で一回の住宅建築に失敗してはださくなくないからですね。1棟より3棟より分かりやすいので7棟もモデルホームを建ててしましました。(これは大成功でした。その後たくさん注文をいただいで県下No.1を19年間続けています。)

②次に200坪の商談スペースには『大型のキッズルーム』を作った。夫婦が打合せ中はお子様を専任スタッフが預かりして、楽しく遊んでいただきました。2時間近い打合せも子供さんが安心ですから打合せに集中できたのです。これは日本中でも初めての試みでしたが、評判は上々でした。そこから、私達の

『子育て家族を応援する住宅』という考え方が定着したのです。

しかし21年が過ぎてしまいますと、いたる所が汚れたり、古くなったりして…。それは建物や内装やモデルホームばかりではありません。私達の会社の考え方や住宅商品や販売の方法も同じく、古くなったり時代遅れになってしまったり…。だから今回思い切つて全て壊してしまいました。ですから私達社員の方も21年ぶりの解体と大改革となつてしまつて、第二創業がスタートしました。

これが本社の大改装の『物語り』となります。この2年間は特に努力しているのですが、これからはもっともっと、おしゃれで、性能良く、お値打ちな住宅…を追求したいと決心しています。そしてその最終の目標は、お住みになるお一人お一人とご家族の『物語り』が、あつて、『幸せを感じる住宅』になることです。高い目標ですが必ず実現いたします。

日本中でも珍しい『真つ白展示場』にご来店ください。私が一番好きな場所は大型スクリーンで引渡しする幸せな家族の『物語り』D.V.D.を天井から下げた籐製のカゴの中に座つて、ぐらぐら揺れながら観ている時です。幸せを感じる体験とは、まさにこれなんです。どうぞ遠慮なくご体験ください。

# わくわく!! 夢ニュース

【住宅】

まるでカフェのようなリビング空間が自慢の家 Vol. 228

こだわりの抜いたカフェ風リビングと  
自然光を取り入れた吹抜けのある住まい。

2021

2

February

